

令和3年度「大学生の力を活用した集落復興支援事業」（実態調査）

# 活動報告 2021

## — 福島県田村市景観調査と世代間交流 —



SDGsアクター学生連絡会  
芝浦工業大学

# 1. 団体の概要

- 私たちSDGsアクター学生連絡会は、SDGsアクターの資格を取得した学生と、中口研究室(地域創生研究室)のゼミに属する学生からなる団体です。都市や農山村において、幼稚園～小学校～高校の環境学習やESD(持続可能な地域づくり教育)を実践したり、環境資源や人材を活かした“地域創生”活動を地元の方々と協働しながら企画し実行することで、社会の課題解決に貢献することを目指しています。
- SDGsアクターの資格を取得した学生は、2022年1月現在、5つの大学で延べ166名がおります。
- また、私たちは、地元の若い世代の主体的な活動を支援することで、福島県の震災復興に役立ちたいと思っております。特に田村市は、地域活性化に熱心な住民グループなどが多く存在するとともに、地元に対する愛着や誇りを醸成しようという強い意識を持った若い世代がいらっしゃいますので、是非応援したいと思っております。
- 今回、芝浦工業大学中口研究室と環境システム学科2年生の学生が実態調査に参加しました。

学年	氏名	学年	氏名
1年生	林紘大	2年生	塚崎舞
1年生	森島明隆	2年生	畠菜央
1年生	山本翔一	2年生	大橋くるみ
2年生	栗山宙大	2年生	小林和佳奈
2年生	菊池杏	2年生	草野利穂
2年生	菅原碧	2年生	佐々木斗羽
2年生	渡辺有紀	4年生	船山尚久



## 2. 地域ニーズと活動の目的

- 田村市美山地区は、田村市船引町の中心部の北部の山間部にある集落で、人口は2021年4月現在1,283人（男性631人、女性652人）、世帯数は403世帯です。
- 地区の面積は12.53km<sup>2</sup>で、北部に地区のシンボリック存在である移ヶ岳を有し、中央を横断するように一級河川紫川が流れており、東部には福島県指定史跡の前田遺跡があり4千年前の縄文時代から人々が暮らしていたと考えられます。
- 明治以降、葉たばこや蚕、繁殖牛など農業で栄えていましたが、近年農業生産者が減少し耕作放棄地が目立っています。また、担い手不足に伴い、伝統行事などの共同活動ができなくなっています。
- 環境資源や人材を活かした活動を企画し、地区の様々な課題解決や、都市の大学生や地区の若年層との交流により、地区に対する愛着や誇りを醸成し、地区の活性化を図ることが期待されています。
- そこで、私たちは田村市の集落景観調査や交流活動を通じて、地域外の私たちから見た美山地区の魅力を地区に住む人々に伝え、地元への愛を深めてもらいたいと考えました。それによってSDGsの11番の目標である、レジリエントなまちづくり・持続可能な地域づくりに貢献したいと考えました。



### 3. 実施体制と訪問日程

- 今回、美山小学校、美山地域づくり協議会、市職員・議員の方などが中心となって受入れていただきました。また、田村市の地域おこし組織である一般社団法人Switchの全面的な支援をいただきました。

#### 3.1 現地訪問

- 日程 11月9日(火)
- 実習内容
  - ① 美山地区集落景観調査
  - ② 三渡神社の訪問
  - ③ 薪の里ながとろの訪問
  - ④ 聖石温泉で村越芽生さんの話を聴く
  - ⑤ 木工体験



#### 3.2 オンライン交流

- 日程 11月13日(土)
- 方法 ZOOM
- 内容 美山小学校「みやまっこフェスタ」への参加および3～4年生との交流



# 4. 美山地区集落景観調査

- この日は雨だったため、屋内で写真をみて景観調査を行いました。
- 学生が独自の目線で20地点の東西南北80枚の景観に対する10段階評価を行いました。普段見たことのない景観に歓声があがりました。
- 美山に住む人々にとっては被地上の光景でも、普段あまり事前とふれあう機会のない私たちにとっては、とても美しい特別な風景でした。



学籍番号															平均点
地点 No.															100点満点
01E	5	5	6	8	5	5	6	6	6	6	6	5	6	8	59.3
01N	6	4	7	6	4	4	4	5	4	5	4	6	4	6	49.3
01S	7	5	5	5	5	4	3	4	3	6	5	5	4	7	48.6
01W	3	2	3	4	4	3	2	5	2	4	2	4	1	4	30.7
02E	8	6	7	5	6	7	6	7	5	6	5	7	3	6	60.0
02N	9	5	5	6	6	6	3	5	4	7	6	6	5	5	55.7
02S	8	5	6	7	6	6	3	5	4	7	6	6	5	6	57.1
02W	9	5	7	8	8	8	5	6	5	8	5	7	5	7	66.4
03E	7	5	7	7	8	8	5	6	5	8	7	7	5	6	65.0
03N	6	5	8	9	9	8	5	7	5	8	7	5	6	7	67.9
03S	5	5	5	7	8	8	5	6	5	8	7	5	6	6	61.4
03W	8	5	5	8	7	8	5	6	5	8	7	6	5	7	64.3
04E	6	4	7	6	7	8	6	7	6	6	8	6	6	6	63.6
04N	6	5	9	9	8	8	6	6	6	6	8	4	6	7	67.1
04S	6	5	8	9	7	8	5	6	5	6	8	5	6	5	63.6
04W	7	5	5	6	6	8	5	6	5	6	8	7	5	7	61.4
05E	4	7	4	6	5	7	4	7	3	6	4	8	5	4	52.9
05N	4	6	5	8	5	7	5	5	3	6	4	4	6	7	53.6
05S	5	5	7	6	6	8	5	5	5	5	6	5	6	6	57.1
05W	7	6	2	8	6	9	6	6	6	5	5	6	7	5	60.0
06E	6	6	5	6	7	5	4	5	4	4	4	3	4	5	48.6
06N	8	5	4	7	5	4	5	5	5	5	4	4	6	4	50.7
06S	6	7	8	5	5	4	4	5	3	4	4	4	5	5	49.3
06W	3	5	8	6	4	3	3	5	3	4	4	5	7	6	47.1

# 5. 美山小学校とのオンライン交流

11月13日(土) 9:00~10:30、美山小学校の「みやまっこフェスタ」に参加しました。

- まず、田村市美山小学校3・4年生の発表を聞きました。美山の自然や人、おいしい食べ物について紹介してくれました。劇をしながらスライドを使って発表してくれました。
- その後、私たちが「未来に残したい美山の風景」ベスト3と発表し、美山小の代表者2名が「ふだん見慣れた風景が1位になるとは思わなかった」などと感想を述べました。
- 交流の最後には、私たち学生が、美山小学校の発表について感想を述べました。



しばうらこうぎょうの大学生たちが考えた  
み来にのこしたい美山の風けいとは？

**エスティーゼース**

- しぜんがゆたかであること
- 食べ物(のうち)や水があること
- だれもが住みやすいばしょなこと
- 昔のものがのこっていること

**第1位**

- 場所: 美山小の下の道路
- 風けいのこうせいようそ: 遠くの山なみ、広い道、交差点、歩道、電柱、ガードレール、野草、水田、住たく

**第2位**

- 場所: まつざき商店ふ近の道路
- 風けいのこうせいようそ: たいようのひかり、きれいなたんぼ、昔からあるてんぼ、まがっているみち、おくのほうにみえる山

**第3位**

- 場所: 石井しんぶん店の北の供養塔(くようとう)付近
- 風けいのこうせいようそ: 田んぼと畑と道

## 6. 今後の展開

来年度は以下のようなことができると考えています。

- 美山小学校の子どもたちと対面で交流する。
- 聖石温泉のオートキャンプ場で子どもたちの遊び道具などを製作して一緒に遊ぶ。
- 地元との人たちとともに美山小学校の総合学習を支援し、地元への愛着を高める
- 地元の20～30代の若い人たちや高校生と何かを企画し実践する。

### 謝辞

田村市の皆様、美山小の皆様、中口先生

今回はこのような機会を設けてくださりありがとうございました。美山小との交流を通して生徒たちの積極的な姿勢や強い地元愛を感じ、初心に戻って自分を見つめ直すきっかけになりました。美山小の生徒たちの前のめりな姿勢を見習いこれからの活動に取り組んでいきたいと思えます。